

会 議 録

第8回定例会

開会 令和6年8月8日

教育委員会会議録

- 1 開 会 令和6年8月8日 午前10時
- 2 閉 会 令和6年8月8日 午前10時55分

3 教育委員会出席者

教育長	中川 齊史
委員	島 隆寛
委員	三木 千佳子
委員	河野 暁
委員	岡本 弘子
委員	横田 賢二

4 教育長及び委員以外の出席者

副 教 育 長	松本 光裕
教 育 次 長	海老名 正規
教 育 次 長	真相 秀也
教 職 員 課 長	西浦 利幸
義 務 教 育 課 長	長谷 彰彦
教 育 政 策 課 長	内海 はやと
教 育 政 策 課 副 課 長	櫻木 大介

[開 会]

教育長 定例会を開会する旨を告げる。

[議 事]

教育長 議案第20号、協議事項2及び報告事項1を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

教育長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《協議事項1 令和7年度徳島県公立学校教員採用候補者選考審査秋選考実施要項について》

教育長 説明を求める。

教職員課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

島委員：近年における教職員の流出入の傾向はどうなっているか。また、県出身者で他県の教員をしている者を把握し、審査について周知することは可能であるか。

教職員課長：この春の採用の状況や今夏の採用審査の現職教員志願状況を見ると、30名強の志願者があった。辞退者を勘案すると25名程度の県外現職教員の流入があった。県内からは採用2～3年目の若手教員の流出があったが、この春に限っては流入数を超えるような状態にはなっていない。ただ、調査したところ、県内高校生の教員養成課程の大学へ進学した者は例年と変わりがないものの、他県の教員採用審査を受験し、合格している者が増えている。他県で教員をしている者に直接呼びかけることは難しいため、大学在学中から、徳島県に帰る機会があることを周知したい。

岡本委員：昨年の秋選考の出願状況はどのようなだったのか。

教職員課長：令和6年度徳島県公立学校教員採用候補者選考審査秋選考では、出願者が9名、欠席者が1名だった。うち6名を採用している。

岡本委員：とてもよいシステムだと思われる。受審のハードルを下げ、多くの方が受審してもらえるように、他県の現職教員にどのようにPRしていくのか。

教職員課長：SNSやインターネット、移住促進を進めている他課とも連携してPRしていきたいと考えている。

河野委員：現職教員に声をかけるというのはやはり難しいと思われる。やはり、大学生にこのような選考の機会があることを周知していくことが重要だ。

教職員課長：現役学生は、複数受験をして他県に受ければ、正規教員として勤務することになるため、やはり大学にいるときからしっかりアピールしていききたい。

教育長 協議事項1を議案第21号として付議してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

教育長 議案第21号を原案どおり決定してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

教育長 議案第21号を原案どおり決定する旨を告げる。

[非公開]

《協議事項2 令和7年度徳島県公立小・中学校特例任用管理職（校長・副校長・教頭）候補者選考審査要綱について》

《報告事項1 令和7年度徳島県公立学校教員採用候補者選考審査第1次審査結果について》

《議案第20号 令和7年度県立中学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書採択について》

[閉会]

教育長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉会 午前10時55分